

# あいみ富有の里



～お知らせ版 第39号～

平成23年11月 1日発行  
あいみ富有の里地域振興協議会  
広報誌編集委員会  
問い合わせ先 64-3504  
fuyuunosato@town.nanbu.tottori.jp

## とことんエプロンで語る会

10月1日(土)エプロンで30人の参加者を得て、とことん語る会を開催しました。語る会では「地域の活性化策の展望」「エプロン周辺の賑わいづくり」の2テーマにわたり活発かつ、建設的な意見が出され、予定時間をオーバーするほどでした。

内容の主なもの、「旧西伯は公民館単位に地域振興区があるが、旧会見はゼロからの出発であり、今でも認知度が低い。

地域の活性化を図るためには、人々が集まる場・機会が必要である。しかし、今、なぜ人が集まらないのか、若者の意識に変化があり活性化後の方策・展望を示す必要がある。地域がどうあるべきかを考察することも不可欠である。交流拠点として青空市やエプロンの存在が大きい。」等の意見が出されました。そのエプロンの賑わいをつくるには、「若者が集まるような創出、敷地内へのユニットハウスの設置、ふれあい市の開催方法の検討」等の意見がありました。

また、参加者からは、「年に一度はこのような会があっても良い。楽しかった、次回も参加したい。」との声がありました。

また、語る会終了後、会費制による懇親会があり、より熱い話題で時間の経つことを忘れるほど盛り上がりしました。(総務企画部)



## さつまいも収穫交流会

### 都市間交流 就將公民館

10月8日(土)就將公民館の人達と春に植えた、さつまいもの収穫祭を行いました。当日は秋晴れの下で、初めてイモ掘りをした人の中から「ワーヤッタ！」と歓声が上がっていました。収穫したイモは約500kgもあり参加者は大変満足気でした。

また、収穫後の交流会では両地区の活動状況の報告、豪華賞品が用意された大きなイモの重さ比べ競争等があり、イモ汁を賞味しながら和やかに懇談しました。

この事業は、都市間交流の一環として数年前から実施しているもので、就將公民館から28名、富有の里から8名の参加者がありました。

なお、富有の里の参加者が寂しいのは、PR不足・さつまいもに魅力がないのか。新たな企画・発想が求められそうです…。(担当:総務企画部)



# あいみ地区運動会

「第5回あいみ地区大運動会」(手間山・富有の里地域振興協議会主催)が9月25日、町民グラウンドで19集落が参加し盛大に開催されました。

当日は、雲ひとつない快晴の絶好のコンディションで、各種競技に熱戦が繰り広げられました。

競技は、年代別リレーやグランドゴルフ、ムカデ競争、綱引き合戦など11種目で汗を流しました。

特に防災に対する知識の啓発になった「防災クイズ」や小学生種目のマラソン競技には多くの参加者があり、また、最終種目の部落対抗リレーでは大きな声援が飛び交い、大いに盛り上がった運動会でした。(写真は熱戦の様子)南部中学校生徒3人や各集落から運営役員の協力があり、地域住民の手づくり運動会として、旧町住民の交流の場となりました。

なお、成績は次のとおり。総合①金田②御内谷

③朝金 綱引き合戦①朝金②宮前二

部落対抗リレー①天萬②福里③高姫 (担当:生涯学習部)



## 富有の風

娘たちの過ごした会見第二小学校の体育館がいよいよ大きく生まれ変わることとなり、私は長女と一緒に名残惜しい体育館にお別れに行った。そして、その2、3日後には昭和42年から、多くの児童達を見守ってきた体育館はあっという間に解体され、その役目を終えた。県内で各地の小規模校が廃校になる中、校区民の熱い運動の高まりで存続が可能となって早11年、実にありがたいことである。

♪深雪にふるさと埋むとも、700年の灯はきえず～(第二小 讃歌より)。(H)

## 行事案内

### ◆青空市 (運営担当: 地域づくり部)

11月13日(日) 15:00~17:00

場所:「えぷろん」

11月27日(日) 15:00~17:00

場所:「えぷろん」

### ◆青空市収穫感謝祭(秋祭り)

12月25日(日)

12月青空市開催日 豚汁のサービス等

### ◆富有塾(運営担当: 総務企画部)

12月4日(日) 10:00~14:00

場所:「えぷろん」

内容:薪割りづくりと薪ストーブ(鳥取大学教員陣)

### ◆第3回代表者会(実施済)

10月24日(月) 当面する諸課題について

西部地震で崩壊し、修復された「平和塔」ひまわり保育園

